

# 漆

# 漆

【しつぷうごころ】



— 現在を  
ま  
を  
駆  
け  
抜  
ける  
—

髹  
漆  
表  
現  
—

# 漆

2023

10/1 SUN

11/26 SUN

会期中無休

開館時間 / 9:00 ~ 17:00 (入館は閉館の30分前まで)

会場 / 石川県輪島漆芸美術館

入館料 / 一般 630 円 (520 円) 高大学生 320 円 (210 円) 小中学生 150 円 (100 円)

\* ( ) 内は 20 名以上の団体料金 障害者手帳をお持ちの方と付添者 1 名は無料

第 38 回国民文化祭 第 23 回全国障害者芸術・文化祭

いしかわ百万石文化祭 2023

主催 / 文化庁、厚生労働省、石川県、石川県教育委員会、輪島市、  
輪島市教育委員会、いしかわ百万石文化祭 2023 実行委員会、  
いしかわ百万石文化祭 2023 輪島市実行委員会、  
石川県輪島漆芸美術館



文化 絢爛 ぶんかけんらん

第38回国民文化祭 第23回全国障害者芸術・文化祭  
いしかわ百万石文化祭 2023

令和5年10月14日(土)~11月26日(日)

Wajima Museum of Urushi Art  
石川県輪島漆芸美術館

〒928-0063 石川県輪島市水守町四十番地 11 番地  
0768-22-9788 www.art.city.wajima.ishikawa.jp

# 漆風怒濤



1. 青木千絵《BODY 16-1》2016 年（現代美術 舩居蔵）/  
2. 石塚源太《感触の表裏 #29》2023 年 撮影：来田 協力：  
アートコートギャラリー / 3. 策地久弥《乾漆蓋物「ふたひら」》  
2016 年 / 5. 小棚真弓《cosmos》2020 年 撮影：Atsuo  
Hashimoto / 4. 荒川文彦《髹漆長手四方盛器「希望」》2014  
年 / 6. 田中信行《Inner side-Outer side 2021（連続する  
生命）》2021 年 撮影：山本礼 Yamamoto tadasu  
\* 所蔵表記のないものはすべて作家蔵

漆塗り全般をさす「髹漆」は、無地の実用漆器から始まった輪島塗にとって原点であり、長きにわたって集積されてきた技の誉れです。また一方では、工芸の近代化とともに固有の表現方法として確立され、多様な展開を遂げています。地域を越えてさまざまな歴史や経験が折り重ねられた現在地から、現在注目を集める作品の数々を俯瞰し、漆の本質的な魅力を余すところなく紹介します。



— 現在を駆け抜ける  
髹漆表現 —

## 出品作家

青木 千絵 / 荒川 文彦 / 井川 健 / 石塚 源太  
鵜飼 康平 / 奥井 美奈 / 長内 洋三 / 小棚 真弓  
金保 洋 / 笹井 史恵 / 清水 康志 / 五月女 晴佳  
竹内 幸司 / 竹岡 千穂 / 田中 信行 / 谷川 美音  
策地 久弥 / 伴野 崇 / 野口 健 / 林 暁  
増村 真実子 / 水口 咲 / 村谷 聡志 / 村田 佳彦

## 関連プログラム

### ▶ アーティストトーク

林 暁 × 田中信行（いずれも本展出品作家）  
10月14日（土）

### ▶ プレミアムトーク

檀ふみ × 室瀬和美 × 小森邦衛  
10月21日（土）

\* 最新情報は公式ウェブサイトでご確認ください。



## Wajima Museum of Urushi Art 石川県輪島漆芸美術館

〒928-0063 石川県輪島市水守町四十番地 TEL.0768-22-9788  
<https://www.art.city.wajima.ishikawa.jp>



いしかわ  
百万石  
文化祭  
2023

「のと里山空港」から 車(約20分)  
「金沢駅」から 北鉄バス輪島特急線を利用(約130分)  
「金沢市内」から のと里山海道を利用(約100分)  
「道の駅・輪島ふらっと訪夢 輪島駅前」から  
のらんけバス海コース利用(10分)「漆芸美術館」下車